

第134回群馬県医師会定時代議員会 議事録要旨

日時 平成27年6月25日(木)16時～17時10分
場所 群馬メディカルセンター4階小会議室

1. 開 会

(梅枝議長)・・・議席表のとおり

代議員総数72名に対し、出席者数69名、欠席者3名。

定款第25条第1項に定める定足数を超えたので会議成立。

議事録署名人として

須田浩充代議員(議席3番)、須永吉信代議員(議席25番)を指名。

1. 会長挨拶

・・・月岡会長

1. 会務報告

庶務の会員に関する件・・・田中副会長

事業について・・・須藤副会長

1. 議 事

第1号議案 平成26年度群馬県医師会会計決算の件

・・・猿木理事

監査報告

・・・北川監事

(質問あり)

○議席2番 岸川一郎代議員から質問

議案書80頁の貸借対照表によると特定資産がプラスだが、群馬リハビリテーション病院と群馬県医師会館の移転が控えているので、これでは資金が足りないということか。また、決算の内容について、郡市医師会に対する説明の場を設けて欲しい。

(回答)・・・猿木理事

医師会事業を継続するためには内部留保が必要。私見だが、会館の整地に約2億円、他県医師会の例を参考にすると、会館の建て替えに十数億円かかる。病院の移転については建築単価が高くなり、当初の予算組では大

変な時間がかかってしまう。是非、会員の皆様にご理解いただきたい。本代議員会終了後に財務特別委員会を開催し、詳細に説明させていただく。

(梅枝議長)

第1号議案について承認の挙手を求める

(挙手多数)

定款第25条第2項の定めにより可決した。

1. 協 議

(質問あり)

○議席11番 片平均代議員から質問

議案書26、27頁の緩和ケア対策事業について、終末期の患者さんを在宅でケアできるような研修会が行われていたが、現在はフォローアップ研修会が実施されている。現在の実施状況についてお聞かせ願いたい。

(回答)・・・川島理事

緩和ケア研修会は、がん拠点病院と群馬県医師会で行っていたが、地域によって参加者数のばらつきがあること、2日間の研修に参加するのが難しい先生が多いこと、また研修後に何もないと不安だという意見があり、1日で受けられる研修会の開催が検討された。平成26年度より、がん拠点病院は今まで通り2日間の緩和ケア研修会を実施し、群馬県医師会は1日で完結するフォローアップ研修会を実施することとなった。本年度は、10月にフォローアップ研修会を実施する予定。

○議席45番 川島理代議員から質問

議案書43頁にある群馬県在宅医療システム構築事業について、現在のSNSの利用状況はどうか。また、今年度の事業の進め方についてお聞きしたい。

(回答)・・・長坂理事

ソフトは出来上がっており、現在、サーバーの設置場所を検討している。8月には稼働できる見込み。各郡市での説明会では個人情報の取り扱いについて質問があったが、セキュリティーを優先させるか使いやすさを優先させるかも検討課題。今後は、既存のシステムと組み合わせてリニューアルし、ポータルサイトとして情報を発信していきたいと考えている。まず、館林、安中、桐生でテストを行ってから県内全域でスタートする予定。多

職種連携の実現に向けて努力している。

1. 閉 会